

# 日本音楽コンクール作曲部門で3年連続2位

## 来年こそトップを

### たつの市出身の藪田さん

組曲「虹の輪」を贈呈。「子供たちに、市内の演奏会で歌ってくれたら」と笑顔を見せた。

同コンクールは音楽家の登竜門として知られ、今年で80回目の歴史と伝統がある。これまで中田喜直や外山雄三、中村絃子、池辺晋一郎、千住真理子の著名な各氏が上位入賞者として名を連ねている。

藪田さんはたつの市御津町出身。県立龍野高校を卒業し、東京音楽大学院を修了。その後、現代音楽の作曲を続け、同コンクールでは第78回から3年連続で2位を受賞した。

藪田さんによると、今年

のコンクールで2位を受賞した曲「EDGE」は「無音状態から音を入れる瞬間にするべく音を切り込むことを意識した」という。

藪田さんによると、今年

この日、父の博文さん(64)、母のみさのさん(62)

らと西田市長を訪ねた藪田さんは「いい曲ができれば来年はトップを狙いたい」と意気込みをみせ、西田市長は「市にとって名誉なこと。3年連続で2位受賞は将来への期待も大きい」と激励した。

藪田さんは、みさのさんがピアノ教師、姉の瑞穂さん(35)がオペラ歌手と音楽一家に育った。3歳でピアノを始め、中学3年のときに音楽家の小室哲哉さんの曲を聴いて作曲に目覚めたという。来年9月には米国か欧州へ留学する予定とい

い、「いろんな曲作りに挑戦したい」と話した。

市音楽協会に贈呈した「虹の輪」は、市内の合唱団に歌ってもらうため作曲。「明るい」「元気」「きれい」「眠る」をイメージした4部構成という。

市音楽協会に贈呈した

「虹の輪」は、市内の合唱団に歌ってもらうため作曲。「明るい」「元気」「きれい」「眠る」をイメージした4部構成という。



たつの市の西田市長から激励を受け  
る藪田さん(左)＝たつの市役所

2011年(平成23年)11月30日(水) 毎 日 新 聞

笑顔で賞状を西田正則市長に披露する藪田翔一さん  
(左)＝たつの市役所で



音コン作曲2位  
藪田さんが報告

出身地たつの市に

先月行われた第80回日本音楽コンクール本選会(毎日新聞社、NHK共催)の作曲部門

で2位になった藪田翔一さん(28)＝東京都豊島区＝が29日、出身地のたつの市役所を訪れ、西田正則市長に報告した。

2位は市にとっても名誉なこと。今後の活躍を期待したい」とたたえた。これにちなみ、藪田さんは「音楽の発展のため頑張りたい。更に実力をつけるため、来年9月にも米国かドイツ、ベルギーに留学したい」と抱負を語った。また、来年の音コン参加について「まだ上があるので挑戦してトップを目指したい」と力強く語った。

一方、藪田さんは今回の受賞を記念して「地元の子どもたちに歌ってほしい」と、4部構成の無伴奏混声組曲「虹の輪」を作曲して市に贈った。【小泉邦夫】